

意外に知らない!?

県立図書館のお仕事紹介

第2回

皆さん、県立図書館がどこにあるかご存知ですか。熊谷市と久喜市にあります。
2つの館で合計17の担当があり、様々な業務を行っています。
今回は、県立久喜図書館の「子ども読書推進担当」のお仕事を紹介します。

赤ちゃんから大人まで

子ども読書推進担当は、児童書、子どもの読書に関する各種資料を約15万冊所蔵し、子どもの読書に関わる赤ちゃんから大人の方まで、図書の出、レファレンスサービス、講座や交流集会の開催などを行っています。

所蔵資料は、児童書だけでなく、児童文学研究用の図書や、集団への読みきかせ用に大型絵本、大型紙芝居、紙芝居舞台を所蔵しています。

おはなし会・工作会

毎週土曜日は、おはなし会を開催しています。おはなし会は、絵本の読み聞かせや紙芝居、ストーリーテリングなどを楽しんでもらっています。第4土曜日は、工作会です。牛乳パックを使って「びっくりヘビ」

を作ったり、紙コップで「パクパク人形」を作ったりしています。身近な材料を使った工作会は、大変好評で多くの子どもたちに参加していただいています。

子育ての疑問を相談

第2・4水曜日は小さい子向きおはなし会を開催しています。このうち第2水曜日には家庭教育アドバイザーの方をお招きして、4歳までのお子さんと保護者を対象とした「親子ふれあい講座」を開催しています。この講座では、絵本の読み聞かせだけでなく、わらわうたや手遊びなどで、スキンシップをはかります。

また、「おもちゃのとりあいは、どうしたらいいの？」など身近な疑問に、経験豊富なアドバイザーの方からアドバイスをいただき、



紙コップで作った「パクパク人形」

子ども図書室

小さなお子さんのいる方々の交流の場にもなっています。
毎年開催している「夏休み子ども講座」では、博物館の学芸員さんをお招きし、動物や恐竜・古美術などを、子どもたちが直接見たり、聞いたり、触れたりできる機会となっています。

子ども読書推進担当の発行物

『埼玉県立図書館司書がすすめる とっておきのえほん100冊』



対象：子どもの読書に関わる方
赤ちゃんから小学校入学前の子どもたちに読んであげたい絵本を、10のテーマ(あそび・たべもの・むかしばなし等)に分け、対象年齢をつけて紹介しています。
本を選ぶ際の参考としてお使いいただけます。

子ども読書支援センター

専任司書と、経験豊富なボランティアが協力して、学校・図書館・地域で子どもと本をつなぐ活動をする方々のお手伝いをしています。

相談・案内

- ・読み聞かせやわらべうたの講師を紹介してほしい。
 - ・3年生の読み聞かせに向く春の絵本を教えてください。
 - ・学校図書館の選書に参考となる本を知りたい。
- などの相談に、来館や電話、メールでお応えしています。

講師派遣

県内の読み聞かせボランティアグループ（3名以上所属）に、無料で講師を派遣します。
講師は、久喜図書館で開催した「おはなしボランティア指導者養成講座」を修了した県内で読み聞かせボランティア活動をしている方々です。
絵本の持ち方から、絵本の選び方、子ども達との関わり方等、長年の経験をもとに指導します。詳細は左をご覧ください。

講座・研修

- ・市町村図書館の支援：市町村図書館の職員研修として、児童サービス研修会を開催しています。県内の市町村図書館で児童サービスを担当する職員のスキルアップ・情報交換のため、年5回開催しています。
- ・学校支援：学校図書館に関わる先生や学校司書の運営相談に応じたり、「学校図書館講座」を開催し、研修・交流の場を提供しています。また「点字」「米」等のテーマの本をセットにした「学校支援セット」の団体貸出を行っています。

情報発信

埼玉県立図書館ウェブサイトでは、県立図書館に来館されない方にもご覧いただけるように、テーマ別リスト「教科書に掲載されている本」「外国語に翻訳された日本の子どもの本」や、ボランティアの方々の実践から選んだ学年別・季節別等の読み聞かせ絵本リストなどを掲載しています。
また、子ども読書イベント情報も、毎月更新しています。



講師派遣

ボランティアのための読み聞かせスキルアップ講座

講座の内容（応相談）

- ・読みきかせの基本（絵本の持ち方から、絵本の選び方）
- ・おはなし会のプログラムの作り方
- ・ストーリーテリングの基本（お話の選び方、覚え方、語り方）

対象

絵本の読み聞かせやストーリーテリングをしている県内のボランティアグループ

- ＊3名以上（幼稚園・児童館・小・中学校の読み聞かせボランティアグループなど）
- ＊これからボランティアを始めようとしている方も対象となります。

お申込み

▶ **申込期限**
講座開催日の1か月半前までにお申し込みください。

▶ **申込先・問合せ先**
埼玉県立久喜図書館 子ども読書支援センター
電話：0480-21-2659
住所：〒346-8506 久喜市下早見 85-5

▶ **申込方法**
インターネット電子申請、または郵送（下記内容を記入してください）

【郵送記入内容】
①団体名、代表者名 ②連絡先（住所及び電話番号）
③希望日時（なるべく複数） ④開催場所 ⑤希望内容
⑥予定参加者数 ⑦活動状況 ⑧過去この講師派遣を利用したことがあるか（ある場合回数）

※郵送の場合は、必ず返信用封筒（宛先明記、84円切手貼付）を同封してください。

※インターネット電子申請はこちらから→



←広報物は全て県立図書館WEBで見られます。他にも様々な広報物を掲載しています。

『Shien（しえん）』



対象：子どもの読書に関わる方
子どもの読書に関わる方々の活動とネットワークを支援（Shien）する情報誌です。「あなたもできる！図書館ボランティア」「小学校で、こどもに本を手渡すには」などの特集記事を掲載しています。年1回発行。

『調べるって楽しい！ — 探究的な学習はじめての一步 —』



対象：学校図書館に関わる方
小・中学校で、探究的な学習を始めようとしている先生方や、授業をサポートする学校司書の方向けのガイドブックです。子どもたちの「調べる力」や「自ら学ぶ力」を育むためにはどんな進め方をしたらよいのか、主に図書館を使って調べるポイントについて紹介しています。

